

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	新たな複合型公共施設整備推進業務		
予算額	5,000 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 複合型公共施設に係る設計の一過程で、企画、事業実施のための概念や理念、計画や事業全体のガイドラインを作成する。 ○ 事業概要 次年度以降の基本計画に繋げるべく、複合型公共施設のあり方や機能・施設規模等について調査を行い、専門家からなる委員会の提言をもとに構想案を作成し、市民の意見を踏まえて、基本構想を策定する。 		
担当所属名	教育部文化振興室	直通電話番号	64 - 1300

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	市展ワークショップ		
予算額	94 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 ワークショップを通じて、若い世代が芸術・文化活動のひとつである絵画を学び、自己表現する喜びを知り、自ら創作活動を行うきっかけをつくと共に、未来の京田辺市展出品者を育てることを目的とする。 ○ 事業概要 鉛筆デッサン教室（静物画を描く） 		
担当所属名	教育部文化振興室	直通電話番号	64 - 1300

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	子ども文化財体験学習講座		
予算額	35	千円	新規・拡充 継続の別 新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>長い歴史の中で培われ、伝承されてきた文化財は、本市の歴史や文化等を正しく理解するために大切なものである。 本市では、京田辺の歴史文化の継承に取り組むため、平成29年度から市史の編さんに着手したことを契機に、次の時代を担う子ども達に、市の文化財・歴史等に親しむ機会の創出と、文化財に対する理解と保護する心を伝えること目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>本市の代表的な遺跡を紹介し、中央公民館展示室で展示をしている出土遺物の解説を行う。その後、勾玉作り体験学習を行う。</p> <p>※ 写真・イメージ図 など</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="472 1491 874 1883" style="text-align: center;">  <p>勾玉作成風景</p> </div> <div data-bbox="930 1478 1398 1877" style="text-align: center;">  <p>上・中段：完成品 下段：作成過程（左→右）</p> </div> </div>		
担当所属名	教育部文化振興室	直通電話番号	64 - 1300

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	市史編さん事業		
予算額	7,285	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 昭和43年の『京都府田辺町史』の刊行から約50年、昭和62年の『田辺町近代誌』の刊行から約30年、平成9年の市制施行から約20年経過する中、最新の知見に基づく見直しや市制施行を経た本市の歴史を辿ることを通じて、ふるさとへの誇りや愛着を育み、地域の将来像を描く基礎とするため、新たな「京田辺市史」の編さんに取り組むもの。 紙媒体に加え、映像・音声・画像データ等先駆的な「IT市史」も作成し、地域文化の振興と発信力を強化する。 なお、京田辺市史編さん事業は「京田辺市文化振興計画」掲載事業。</p> <p>○ 事業概要 平成31年度は平成30年度に引き続き市史編さん専門部会を中心に各分野の調査を実施する。</p> <p>1) 市史の編さん期間 平成29年度～38年度の10年間</p> <p>2) 市史の編さん体制 市史編さん委員会、専門部会、事務局、市史編さん市民ボランティア ・市史編さん委員会：市史の編さん計画等基本事項を協議。 ・専門部会：調査、研究、原稿執筆等を行う。部会の内訳は、①考古・古代部会、②中世・近世部会、③近代・現代部会、④美術工芸・建造物部会、⑤民俗・地理部会、⑥IT市史部会、の6つ。</p> <p>3) 市史の構成 本文編3冊、資料編5冊、地域編（WEB）</p> <p>4) 市史編さん事業費及び関連事業費（地方創生推進交付金対象） ・京田辺市史編さん事業 （旧普賢寺村域の古文書調査、民俗調査、建造物調査、遺跡調査等） ・歴史資料整理ボランティア養成講座・歴史資料整理ボランティア ・古文書解読入門・初級・経験者講座 ・古文書修復ボランティア養成講座・古文書修復ボランティア ・歴史団体と小学校との連携事業、京田辺歴史教材作成事業 ・京田辺歴史探訪ウォーク事業（小・中学生を対象に実施）</p> <p>【合計】7,285千円</p> <p>※ 過去の編さん事業 ・『大住村史』：昭和21年～26年。全1冊。 ・『京都府田辺町史』：昭和39年～43年。全1冊。 ・『田辺町近代誌』『田辺町近世近代資料集』：昭和58年～62年。各1冊。</p>		
担当所属名	教育部市史編さん室	直通電話番号	64 - 1301

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	スクールバスリース事業		
予算額	933 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 事業概要 現在運行している普賢寺小学校及び普賢寺幼稚園のスクールバスの老朽化に伴い、スクールバスをリースにより更新する。</p> <p>○ 事業費内訳 一式 932,940円</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	学校施設長寿命化計画策定業務		
予算額	40,705	千円	新規・拡充 継続の別 継続
事業内容	<p>○ 目的 小中学校・幼稚園の建物について、将来的にも経済的な管理を計画的に実施するため、対処療法型（事後保全型）の修繕ではなく、予防保全型の修繕による維持管理への転換や施設更新を計画的に行い、予算の平準化を促すため、施設の技術的点検を行い、長寿命化修繕計画及び更新計画を含む、学校施設の総合管理計画として学校施設長寿命化計画を策定する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設の実態把握調査 ・ 基本方針の検討 ・ 長寿命化基本計画の策定 ・ 更新計画の策定 ・ 総合管理計画の策定 <p>○ 事業費内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校 9校 一式22,806,900円 ・ 中学校 3校 一式9,716,400円 ・ 幼稚園 8園 一式 8,182,000円 		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	草内小学校屋上防水改修工事		
予算額	10,000 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目的 草内小学校において発生している雨漏りについて、教育環境を改善するため、北校舎棟屋上全面の防水工事を施工するもの ○ 事業概要 草内小学校において発生している雨漏りについて、従前より発生原因と考えられる箇所に対し防水改修工事を実施してきたが改善されないため、発生箇所を含む広範囲において防水改修工事を施工し、根本的な改善を図る。 ○ 事業費内訳 一式 10,000千円 		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	三山木小学校仮設校舎整備事業		
予算額	10,255 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 事業概要 年々児童数が増加する三山木小学校の教室不足を解消するため、仮設校舎をリース契約する。</p>		
担当所属名	教育部学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	キッズプレイス事業		
予算額	6,000 千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的 全校児童を対象とした、安全・安心に過ごせる放課後等の新たな居場所作りのために行うもの。</p> <p>○ 事業概要 学校等から借りた場所に、授業が終わった子どもたちが学年やクラス、地域の枠を超えて集まり、自主的な学習活動（宿題、読書等）や、交流活動（自由遊び等）をして過ごしてもらう。 開催時間中は、数名のスタッフが子どもたちの安全を見守る。 なお、利用料はないが、万が一に備え、保険料の負担はあり。 今年度の実施箇所は、平成30年度に引き続き三山木小学校の予定。</p> <div data-bbox="459 1554 1050 1912" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1054 1883 1334 1912">H30プレ事業での様子</p>		
担当所属名	教育部 社会教育・スポーツ推進課	直通電話番号	64 - 1394

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	第32回全国小学生ハンドボール大会開催事業			
予算額	10,646	千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的 全国の少年少女にハンドボール競技の喜びを経験する機会を広く提供し、競技を通じて少年少女相互の交流と友情を深めるとともに、体力の増強と健全で豊かな心の育成を図ることをねらいとして実施する。</p> <p>○ 事業概要 期日：平成31年（2019年）8月1日（木）～5日（月） 場所：田辺中央体育館（1面）、同志社大学デイヴィス記念館（3面） 参加チーム：各都道府県代表の小学生チーム男女</p> <p>全国からの参加チームを市全体でおもてなしするとともに、大会を盛り上げるため、主要駅前への横断幕設置や、会場周辺へののぼり旗・大型のぼり旗の設置等を行う。 大会会場には、選手や観覧者への熱中症対策として、大型仮設クーラーの設置、屋外待機場所への仮設テント設置、参加チームへのロックアイスの配布等を行う。 また、全国大会開催場所としてふさわしい会場づくりのため、大型のトーナメント表や大型の大会名称看板等を作成する。</p> <p>前回大会では、42都道府県から84チーム、1,120人が参加。</p>			
				
担当所属名	教育部 社会教育・スポーツ推進課	直通電話番号	64 - 1394	

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	分館公民館建物市負担金		
予算額	28,784 千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的 分館公民館の使命達成のためその新築、改築、増築又は改造並びに敷地の造成工事又は外溝工事を行う場合において市が補助を行うことにより、分館公民館の維持管理に資することを目的とする。</p> <p>○ 事業概要 多々羅公民館が平成31年度中に現在地の多々羅西平川原9番地から同志社大学多々羅キャンパスへの進入路沿いの多々羅住建寺12番地3へ新築移転されることから新築移転等に伴う新築工事費・外構工事費・旧公民館解体工事費の一部を補助するものである。 また、山手南公民館が屋根塗装の剥がれ・劣化等により実施する屋根塗装工事費の一部を補助するものである。 その他、通常に分館公民館における緊急の工事費等の一部を補助するものである。</p>		
担当所属名	教育部 社会教育・スポーツ推進課 中央公民館	直通電話番号	62 - 2552

平成31年度 当初予算主な事業

事業名	中央図書館開架室LED化事業		
予算額	6,000 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>中央図書館開架室の照明器具をLED化することにより、CO2排出量・電気料金等の削減を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>① 中央図書館開架室の照明器具（インバーター蛍光灯約300本）を全てLEDに交換。 ② 電気料金及びランプ交換費を年間約36%削減。 ③ 発熱量及びCO2排出量を年間約28%削減。</p>		
担当所属名	教育部 社会教育・スポーツ推進課 中央図書館	直通電話番号	65 - 2500